QH-00-09-615 2 O 2 O 年 1 2 月

ハゼ折板AL金具 据付工事説明書

販売店・工事店様用

もくじ

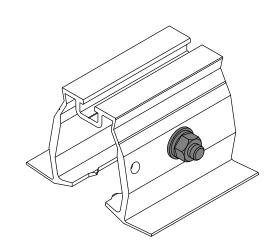
1. 架台・・・・・・・・p1

2. ハゼ折板AL金具・・・・・・・p2



 太陽電池モジュール
 横置

 ベタ置き



設置工事をされる方へお願い

- ■据付工事を始める前に据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- ■据付け強度を確保する為、据付工事説明書の据付方法を守ってください。
- ■据付工事は、販売店・工事店様が実施してください。
 - ●据付工事は高所(2m以上)作業であり、転落の恐れがありますので、ヘルメット、墜落制止用器具を 着用し、「労働安全衛生規則」に従って施工してください。
- ■取付けるための部材は必ず付属の部品を使用してください。
- ■本据付工事説明書は支持部材のみの据付工事説明書になります。
- ■建築強度については考慮されていませんので、販売店様、施工店様にてご確認ください。

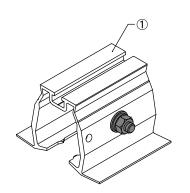


1. 架台

1) 支持部材

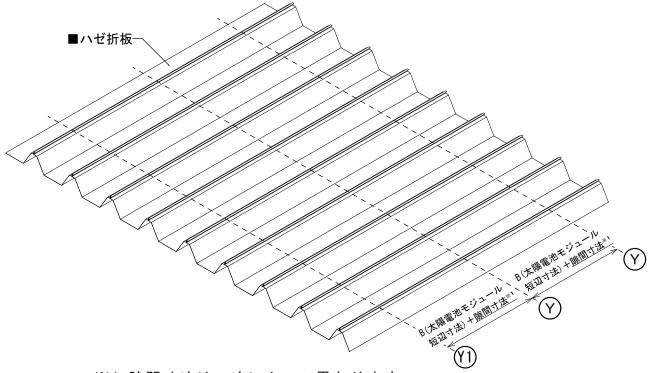
①ハゼ折板AL金具

<u> </u>			
		品名	数量
	1	ハゼ折板AL金具	1



2. ハゼ折板AL金具

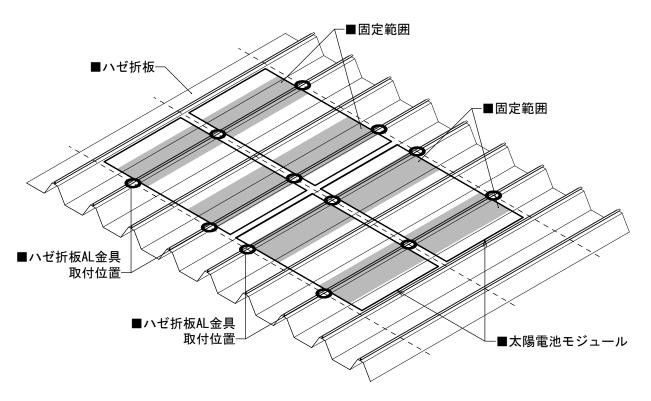
- 1) ハゼ折板AL金具の取り付け位置の墨出し
 - ① Y1ライン:軒側1段目のハゼ折板AL金具の端
 - ② Y ライン: Y1 ラインより B(太陽電池モジュールの短辺寸法)+隙間寸法<math>*1上記の順に墨出しを行います。

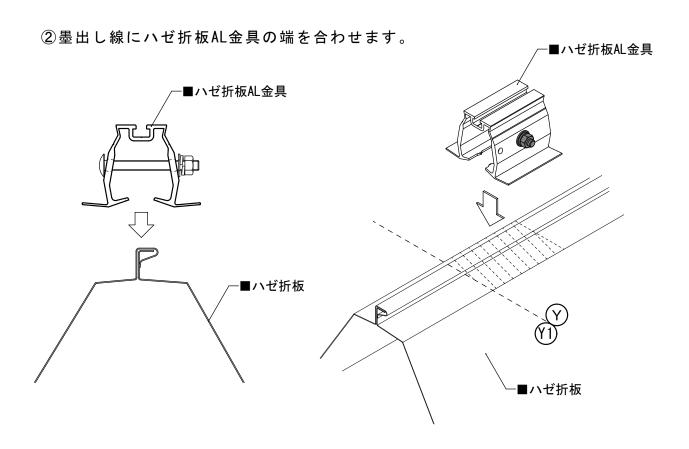


※1. 隙間寸法は工法によって異なります。 詳しくは別冊の『設計条件編』をご参照ください。

2) ハゼ折板AL金具の取り付け

①太陽電池モジュールの設置位置と太陽電池モジュールの固定範囲を確認し、 ハゼ折板AL金具の取付位置を決めます。





③ハゼ折板AL金具の側面のM8ナットを本締めします。 トルクレンチで規定トルク値まで締め付けてください。

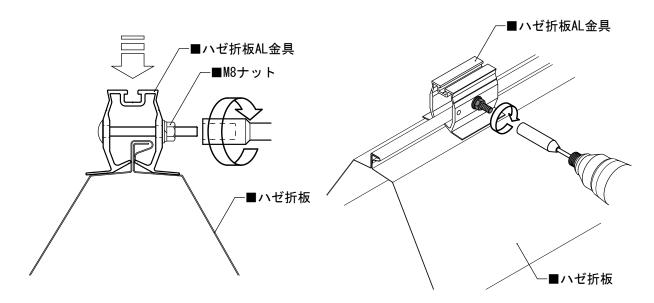
1 注 意

仕様によって締め付けトルクが異なります。



<u>トルク値: 9N·m±0.5</u> <u>トルク値: 25N·m±0.5</u>





この時、ハゼ折板AL金具を上からしっかり押さえながら締め付けて ください。

④ハゼ折板AL金具に"緩み"がないことを確認してください。 "緩み"がある場合は、増し締めして調節してください。

1 注 意

締め込み過ぎると金具が破損する恐れがあります。 また、本締めした金具は緩めて位置調整や、取り外して再利用はできません。 強度低下の恐れがありますので新品をご使用ください。

⇒以降、太陽電池モジュールの施工については『太陽電池モジュール据付工事説 明書』又は『流通調達架台据付工事説明書』又は『傾斜屋根置据付工事説明書』 をご参照ください。